

\ 『ゼクシィ縁結び』 20代~40代利用者約200名が回答／
「マッチングアプリ利用実態アンケート 2024 初回デート篇」

初回デートの平均所要時間は「110分」の中、初回で相手の“アリ・ナシ”を見極める人は6割超
初回デートのキュンのきっかけTOP3「会話のテンポが合う」「笑顔」「話を聞いてくれる姿勢」

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）が運営するゼクシィから生まれた総合婚活サービス『ゼクシィ縁結び』は、ネット・アプリ『ゼクシィ縁結び』を利用する20代~40代の男女を対象に“マッチングアプリの利用実態”についてアンケートを実施致しました。

■緊張の初回デート、平均所要時間は「110分」、人気の場所は「気軽なカフェ・ベーカリー」が最多
初回デートでお相手のアリ or ナシを見極める人は6割超！紛れもないマッチング後最初の関門！

マッチングアプリでの婚活には、相手のプロフィールが事前に分かることで理想の人に自分から出会いに行けたり、初めて会う前にメッセージのやり取りでお互いのフィーリングをなんとなく感じ取ることができるなど、オンライン上でできることが多く、非常に効率的な面が沢山あります。しかし本番はリアルでの相性。そこで今回は、「初回デート」についてアンケートを取りました。

実際に、ユーザーが初回デート1回当たりに費やした時間を聞くと、平均は「110分」という結果に。110分間の過ごし方としては、一人当たりの持ち時間は1時間弱を目安に自分のことを知ってもらう会話ができると考えて良いでしょう。また、初回デートの場所を聞くと、1位「気軽なカフェ・ベーカリー」。続いて2位「レストラン」、3位「喫茶店」に。その他の選択肢には、「公園・広場」や「テーマパーク」など屋外もありましたが、それよりも落ち着いてパーソナルな会話に集中できるところが人気の様子。

さらに、これまでの初回デートでお相手の「あり」「なし」を判断しましたか？の問いには、65.4%が「判断した」と回答。マッチングアプリでの出会いは、事前にオンラインで互いの相性のある程度イメージした上でデートに進むことが多く、その上で初めてリアルで見極める場が初回デート。今回の結果は、マッチング後の最初の関門はまさに初回デートであることを証明していると言えるのではないのでしょうか。

初回デートの平均所要時間

110分/回

<自由回答>

初回デートの場所 TOP3		
1位	気軽なカフェ・ベーカリー	40.9%
2位	レストラン	21.3%
3位	喫茶店	18.1%

<単一回答>

Q.最初のデートでお相手のことを「あり」「なし」判断しましたか？

判断した
65.4%2回目以降に判断
を先延ばしにした
35.6%

<単一回答>

<いずれもマッチングアプリで出会った人とデートしたことがあるn=127>

■初回デートで“良いな”“すてきだな”“キュンとした”と感じたシーン・きっかけランキングTOP3

初回デートでうまくいく人は「自分の話ばかりせず相手の話をよく聞き、普段より明るく振る舞える人」

これまでの初回デートで、良いな、すてきだな、キュンとしたと感じたシーンやきっかけについて聞くと、おのずと初回デートでうまくいく人の特徴・コツが見えてきました。1位の「会話のテンポが合う」と相手に感じてもらった人は、波長が合うなど相性もありつつ、会話のキャッチボールがうまく出来ていたはず。そこを目指すには、丁寧に相手の話を聞きながら会話をするのが一歩かもしれません。2位「よく笑う・明るい振る舞い」は、とても基本的なことに思えますが実はとても難しい…！初対面の相手とのデートは緊張しがちで表情が固まってしまうことも多く、解決策として“いつもよりも明るく笑顔でいること”を意識すると良いでしょう。自然に緊張も解け相手への印象も良くなるはず。3位の「話を聞いてくれる姿勢があった」と相手に感じさせられる人は、自分のことを知ってもらいたい気持ちが先行して一方的に話をするのではなく相互コミュニケーションがうまく取れていたのではないのでしょうか。また、相手の話を途中で遮らないことを意識できるとより一層相手にそう感じてもらえそうです。

初回デートで良いな・すてきだな・キュンとした
と感じたシーン・きっかけ TOP3

1位	会話のテンポが合う	50.2%
2位	よく笑う・明るい振る舞い	46.5%
3位	話を聞いてくれる姿勢があった	36.2%

<マッチングアプリで出会った人とデートしたことがあるn=127/複数回答>

データから見た初回デートで上手くいくコツ

- 相手の話をきちんと聞きながら、会話のキャッチボールをする
- 緊張していると表情が固まりがち！なるべくいつもの2倍は明るく振る舞う
- 自分の話ばかりをしない。相手の話を遮らない

■アンケート概要

- 調査時期：2024年8月9日（金）～2024年8月27日（火）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査実施機関：株式会社リクルート
- 調査対象：『ゼクシィ縁結び』を利用する20代～40代の男女
- 有効回答数：218件（男性155件、女性63件）

■総合婚活サービス『ゼクシィ縁結び』

『ゼクシィ縁結び』は、出会いを希望する全ての人々がすてきなパートナーを見つけるために「当たり前」「身近に」ご利用いただけるサービスです。積極的な結婚・恋愛相手探しが当たり前のライフイベントになっている世界の実現を目指し、2015年にサービスを開始しました。出会いを応援するマッチングサービスとしてネット・アプリ『ゼクシィ縁結び』、結婚相談所『ゼクシィ縁結びエージェント』の2業態を運営しています。

■ネット・アプリ『ゼクシィ縁結び』 (<https://zexy-enmusubi.net/>)

初めての婚活を応援するインターネットサービス。

累計会員数は約210万人（2023年12月時点、『ゼクシィ縁結び』調べ）。一緒にいて幸福度の高くなる価値観の合う方を紹介する「価値観マッチ」機能や、それぞれの活動状況を学習してぴったりの方をお薦めする検索機能を搭載。また、いつでもどこでも安心して婚活を進められるよう、ネット婚活サービスで初の「お見合いコンシェルジュ」によるデート調整代行を行っています。さらに2024年7月からは、新たに「結婚観マッチング機能」を搭載^(※1)。一般的なプロフィールや価値観だけではなく、長く付き合わなければ聞きづらかったり分からないような結婚観を、簡単な質問に答えるだけでプロフィールに掲載することができる機能です。交際後のデートの頻度から子どもや苗字への希望など、『ゼクシィ縁結び』オリジナルの質問をご用意。これによって、単なる価値観だけでなく結婚観がぴったり合ったお相手とさらにマッチングしやすくなりました。

今後も『ゼクシィ縁結び』は、結婚を見据えた真剣な利用者が94%^(※2)の婚活マッチングアプリならではの機能の充実を目指します。

(※1)現在、iosのユーザーのみ利用可能

(※2)2023年1月～2023年12月に有料プラン登録された方3万5,958人を対象としたアンケート「ゼクシィ縁結びでどういう相手に出会いたいですか?」に対して「結婚を前提とした交際相手」、「将来的に結婚を見据えられる相手」と回答された3万3,828人を集計

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>